



職サークル

ギャザリング 開催報告

2023.11.27

<テーマ>

協調性を語る | つきしま村塾

参加：学生24名、企業 29社43名、パフ社員 15名

ファシリテーター：林(職サークル)

内容(概略):

1. トークタイム1: 協調性のある人ってどんな人?
2. トークタイム2: 組織やチームにとって、協調性は必要か?
協調性より大切なことって?
3. チャットトーク: 私にとって、協調性とはOO!

当日の模造紙(miro): [miro.pdf](#)

学生・企業ディスカッションメモです。ぜひご覧ください!

トークタイム1 | 協調性のある人ってどんな人?

・協調性＝協力して調整出来る人 主体は自分ではないのでは
例: 病院: 目指すところを同じで、主張はバラバラでも良い
相手の言ったことを疑う自分は協調性がない?
バスケのオフェンスもディフェンス、どっちを大事にする?
どっちも一緒にがんばろう!(協調の経験)
協調性の反対は「独善的」「排他的」「利己的」
同調は意見を合わせるだけ
協調は様々な意見をもって、同じ方向に進むこと

・協調性は「みんなの意見を聞ける」「周りの意見を尊重する」こと
だが「自分から意見を出すこと」も大切/単に受け入れるだけが
協調性ではない 空気を読む時・読まない時の使い分けが必要な
のでは/協調性＝使い分けられる器用さ 引き出した相手の意
見を受け入れる力(ときには諦める)、自分を納得させる力・相手
に納得してもらう力

問い | 協調性は後天的に身につくのか?

社会人 | 若いころは尖っていたが、だんだん協調性が身についてきたかも

・バックグラウンドの認識合わせが出来る/出るところ・出ないところを見極められる、自分の役回りを分かっている/飲み会のよ
うな非公式の場でも分け隔てなく話しかけることが出来る

・協調性を構成する要素「聞く力」「理解力」「行動力」「言う時は言う力」「リーダーシップ」「調整力」
NOT協調「同調するだけ」「すぐ動くことが出来ない」
アルバイト先の社員さんは、その場の現状を把握して、助けが必

要なところに手を入れるなど、凹凸をつなげることができる人だった。必ずしもリーダーシップではない。

・協力&調和を実現出来る人、巻き込める人
同調はYesマンだが、協調は自分の意見もある、対立の中でも共通点見つけられる人/協調性は後天的 素養+後天的に身につけたコミュカ&バイタリティ(人と関わってこそ生まれる) 一方でネガティブな協調性もあるのでは・・・?

・状況に合わせて行動出来る力。
マイナス面: 協調性が高いと、空気を読んでしまって発言出来ない、場の空気を乱すのが怖い

トークタイム2 | 組織やチームにとって、協調性は必要か? 協調性より大切なことって?

・協調性が一番大切、という人もいれば、一番は決められないという人も、その場その場でも重要性が変わってくる。業界によっても比重は変わるだろうという意見が出た。

協調性が必要ではない業界はある? そんな業界はない! 実際に一人で仕事をしているように感じて、見えない部分で人と人はつながっているので、協調性はどの業界でも必要。

・協調よりも必要な力＝一歩踏み出す力、自己を持つこと、打たれ強さ、ポジティブこれがほとんどの企業で共通していた。協調性があったとしても、これらの素養がないと仕事が進まないのでは

・社会人は全員「協調性が必要だ」→寄り添っていく、同じ方向を向いて進むために協調性「も」必要・・・むむむ。無理せずに協調出来る環境があれば、協調性は必ずしも必要ではないのでは。会社に無理やり合わせて協調しようと思うと、入社後ずっとツライ。素の状態で気持ちよく協調出来る会社に入ろう! 顔の見える就職だ!

・協調一番大事⇔それ以外コミュカ・行動力が大事
学生: 協調を神格化して一辺倒に言いまくっていた。協力出来ることが素晴らしいと思い込んでいたが、協調性があるだけでは弱いと感じた。行動出来ない!

・何事もなく上手くスムーズに進みすぎると会社としてすたれてしまうのではないか。一定、グイグイと意見を言う人も必要。
協調性はあって当たり前。それは前面に出すものではなく、目的意識をもって、自分は何を行動すべきなのかが大事だと思う。共感だけではだめ。何かの目的に向かって生産性のある行動をしなければならぬと感じた。

チャットトーク | 私にとって、協調性とはOOです!

- ・私にとって協調性とは自分を消さないことです
- ・当事者意識や参画意欲とのセット!
- ・相手の気持ちを理解した上で自分の意見を発信することです!!!
- ・協調性とは、身の回りの出来事を自分ごとだと捉えること、捉えようとし続けること。
- ・人間の土台にあってほしいもの
- ・傾聴5: 発信5 = 協調

- ・私にとって協調性とは社会性を有するための1つのツールです
- ・協調(強調)しすぎないこと
- ・私にとって協調性とは「いい面と悪い面があるもの」だと気づきました！
- ・相手の考えを理解しようとする姿勢
- ・コミュカ！（今日の話からすごく納得しました）
- ・今日のルームで出た「協調性は信頼関係を築くために必要なもの(スキル)」という考えが素敵でした

学生の気づき・感想・アンケート抜粋

- ・社会人も学生もしっかり本音ベースで話していて時間が足りないくらいでした。良い雰囲気だと思います1年早く参加しとくべきでした笑
- ・協調性に対する考え方が大きく変わった。自分にとって重要なことだったと思うのですごくよかったです。
- ・社会人との壁がなく気楽に話すことが出来るところが良かったです。
- ・協調性と1つのテーマでしたが、自身の考えとは異なる考えを得る事ができた。
- ・普段考えないテーマに対して、ざっくばらんに深く話し合えたのですごく充実した時間を過ごすことができました
- た！！！！！！！！！！自己PRの「私は〇〇な協調性があります」の、〇〇の部分を探りできて、すごく前向きになりました！
- ・私自身答えのない議論を行うことがとても好きだったので、今回のイベントは非常に有意義でした。企業の方とお話することで、自分に足りない視点に気づくことが出来たことが自分にとってよい経験となりました。

企業の気づき・感想・アンケート抜粋

- ・会社の雰囲気の違いを出すにはとても良いイベントだと感じました。協調性が大切と思うのか、リーダーシップが大切と思うのかなどありどちらも大切だとは思いますが重要度は会社により異なると思うので今後やるなら「協調性を大切にしている会社と学生の会」「リーダーシップを大切にしている会社と学生の会」などがあっても参加してみたいと感じます。
- ・学生と社会人の思う「協調性」に大きなギャップがあり、採用活動の際は学生が思っていることを丁寧にひも解いていく必要があるなど改めて感じました。また、学生は「協調性」という言葉に囚われすぎていると感じました。
- ・「協調性」というありふれた言葉について色々な捉え方をしている人がいて、その考えを知る事ができ、とても興味深く勉強になりました。今後、採用担当として業務をする中でその単語を見かけた際にはこれまでより多角的に捉えられると思います。
- ・この職サークルに参加した学生と、参加しなかった学生では、就業観のレベルが異なると思います。このサークルに参加すると、毎回ヒントがもらえるので、学生も何かしらを持って帰っていると感じています。
- ・弊社では「協働」を求める人物像として掲げており、その言葉の定義、意味については考えていますが、なぜ求めているのか。という所まで考えようと思いました。

運営者メモ:

普段何気なくつかってしまう「協調性」という言葉について、こんなに深く、自分なりに言語化したのは初めてだったのではないのでしょうか。社会人基礎力の一つである「チームで働く力」とも言い換えられる協調性ですが、皆さんの議論を聞いていて、ただ単に「和を乱さない」ということではなく、時に引っ張り、時に粘り強く向き合う、そんな力なのではないかと感じました。皆さんはどう感じましたか？

ちなみに、今回の企画・総合司会を務めたハヤシは、誰一人取り残されることのない場づくりをしたい、という想いを強く持つ人間です。まさに、協調性の塊！ぜひハヤシへのメッセージも頂けると幸いです。次回もお楽しみに！

職サークル企画責任者 平原葉子